

ERL-1300

汎用型高速液体・粘体自動充填包装機(コマックライブ)

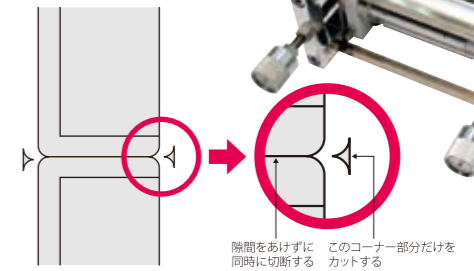
本機は、汎用性・操作性・メンテナンス性を重視し、さらにコンパクト性に優れた、汎用型液体・粘体自動充填包装機です。全軸サーボコントロールで、製袋におけるピッチ・シール温度・充填量・各種駆動のタイミングがファイル管理(漢字表記も可)され、100種以上の製品データが記憶可能です。タッチパネルは「管理項目」「記憶項目」「初期設定値」など用途別に色分けされ、操作性にも優れており、原反周辺はスッキリ!邪魔な制御類は一切ありません。さらに蛇行修正装置を標準装備し、各種フィルムの安定した流れを実現しました。外装はクリアカバーの採用により、駆動部が外部から目視確認が可能、また各熱ロールは前面や背面からメンテナンスが容易です。さらにカッター装置は2点固定部を外すと、丸ごと取り外しができ、オーバーホールが簡易に行えます。

本体標準仕様

- 充填物：液体・粘体
- 包装形態：3方シール・4方シール(シングル/ダブル)
- 包装能力：20~300袋/分
- フィルム送り量：20m/分(MAX)
※実際の充填包装速度は、製品ピッチ・フィルムの材質・充填物の物性等により異なります。
- 充填容量：1~200cc.
※充填容量の計量範囲は「充填物の物性」と「供給装置」により異なります。
- ピッチ可変範囲：横ロールの割数
2つ割 100~200mm 3つ割 80~150mm 4つ割 55~100mm
5つ割 45~80mm 6つ割 40~60mm
※横シール幅によりピッチ可変範囲が異なる場合があります。
- 製袋幅範囲：25~130mm
※130mm幅の場合4方シールとなります。
- フィルム幅：50~260mm
- フィルム最大巻径：φ400mm以内
- 使用電力：三相200V モーター・制御系2.5kW ヒーター1kW×4本
合計6.5kW
- 使用空気量：本体未使用(オプションの選択により使用します。)
- 機械本体寸法：幅1,117mm×奥行942mm×高さ2,035mm
- 機械本体重量：約700kg

コーナーカット装置(ダイカットロール)

商品の角を自動でカットする装置です。コーナー部分のカットと切断を同時に行うため、切りカスも少なく、現在ご使用の包材、デザインを変えずにご使用いただけます。角を丸くすることにより、商品同士の突き刺し防止に役立ちます。



隙間をあけずこのコーナー部分だけを同時に切断する



駆動部クリアカバー



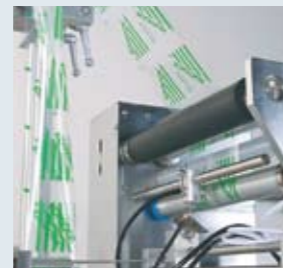
背面扉



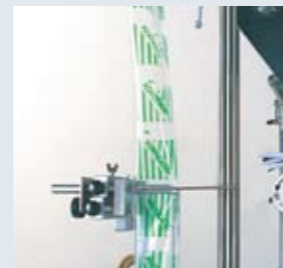
自動センター出し原反装置



蛇行修正装置



テンションロール装置



自在リード装置



縦ロール上部カバー/フィルム巻き台



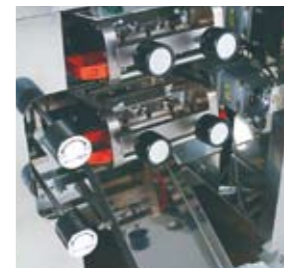
しごきロール装置



ノッチ装置



押し圧調整ハンドル



カッター装置



集中操作パネル